

給食だより 4月

新座市立東野小学校
校長 齋藤 伸一
栄養士 小河 理恵

新年度が始まりました。2年生から6年生は13日(木)から1年生は18日(火)から給食がはじまります。学校給食は、子供たちが栄養バランスのとれた食事を先生やクラスの仲間と一緒に食べながら、心のふれあいの中で健やかな成長を願い、さらに食文化、望ましい食習慣やマナー、社交性や助け合い、自然の恵みや働く人への感謝の気持ちを育むことをその目標にしています。

これから1年間の学校給食を通して、いろいろな食材に出会い、食べ物の名前を知ったり、季節の味や料理を知ったり、たくさんの食の体験をしてもらいたいと思います。ご家庭でもたくさん「食」を話題にいただき、給食へのご理解、ご協力をお願いいたします。

がっこう 学校での「食育」

食育はご家庭や地域との連携を図りながら、学校全体で推進していくことが学習指導要領においても示されています。学校での食育は以下の6つの視点から行われています。

食事の大切さ、喜び、そして楽しさを知る



健康を保つための自己管理能力を身に付ける



正しい知識、情報をもとに食品を選ぶ力をもつ



食べ物を大切にし、かかわる人々に感謝する



マナーや思いやりの気持ちなど社会性を育む



地域の産物や伝統的な食文化を知り、未来に伝える



しんねんと 新年度スタート!

給食がスタートします。何ごともはじめが肝心です。給食では次のことをぜひ心がけてほしいと思います。

給食を食べる前には手をせっけんですっきり洗ってください。



「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつはしっかりしてください。



食べ終わったら食器をきちんと重ね、はしは向きをそろえて返してください。残ってしまったものなどはきまりを守って集めて戻してください。



給食当番の人は白衣をきちんと着ましょう。髪の毛が出ないようにぼうしをしっかりとかぶり、マスクもきちんとつけてください。



できるだけ、好ききらいをしないで、苦手なものでもひとく挑戦してみてください。みなさんには、いろいろな料理や食べ物のおいしさをたくさん知ってもらいたいです。



しよくもつ 食物アレルギーについて知ってほしいこと

食物アレルギーのある人もない人も、みんながアレルギーについて正しく知ることで、事故を防ぎ、安全に楽しく食べられます。給食では文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針」に基づき、安全を最優先にしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

食物アレルギー対応食が出る日があります

対応食はおうちの人と学校が相談して決めています。きちんと本人に届くようみんなで気をつけましょう。



食物アレルギーは好き嫌いとは違います

好き嫌いやわがままとは違います。食物アレルギーのある人の気持ちになっで考えてみましょう。



食物アレルギーのある人にはできないことがあります



ふれたりするだけで症状が出てしまうことがあります。牛乳パックのリサイクルや配膳台のそうじなど、学校生活の中でできないことがあります。

さまざまな症状があります

アレルギーの症状はさまざまです。アレルギーのある人がつらそうにしていたり、自分が何か変わったことが起きたりした場合は、すぐに先生に知らせましょう。

